



アクアスティック

アクアスティック 概要

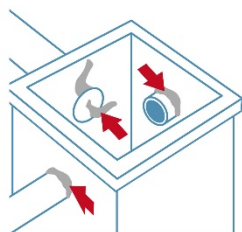
2液性エポキシ樹脂系の材料で乾いているところはもちろん、水中でも湿潤面でも直接施工ができます。

湿潤面や水中で施工すると各分子毎に強い力で塗布面に密着していき、硬化後は防水性のある強力な接着膜を形成します。

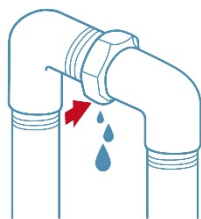
そして、アクアスティックは主剤と硬化剤が一体となっていますので輪切りをすることによって計量の手間が省け、計量ミスによる硬化不良などを防ぐことができます。

また、水質基準適合品ですので上水道の設備廻りでも安心してご利用できます。

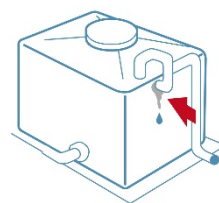
アクアスティックの主な用途



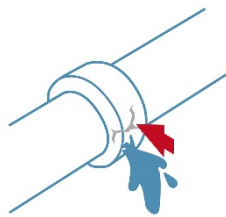
排水マス内の
補修



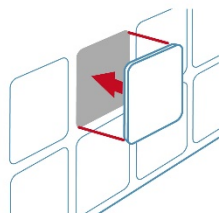
パイプの漏水の
補修



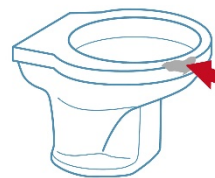
タンク類の
補修



ヒューム管類の
補修



タイル類の
接着



陶器類の
接着

アクアスティック 特長

1. 乾燥面はもちろん湿潤面でも水中でも接着が可能です。
2. 飲料水・海水・淡水・雨水などに対応可能です。
3. 湿潤面や水中で施工すると強い力で塗布面に密着します。
4. 水廻りの様々な用途で利用が可能です。
5. 主剤と硬化剤が円柱状に一体となっているので、輪切りにすれば細かい計量が必要なく、硬化不良などのミスを防げます。
6. 硬化後は防水性のある強力な接着膜を形成します。
7. 水質基準規格適合品のため、安心して利用が可能です。

アクアスティックの物性

項目	主 剤	硬 化 剤
形 状	スティック状(外側)	スティック状(内側)
規 格	水中硬化型	
種 類	変性エポキシ	変性ポリアミン
色 相	透 明	白 色
硬化物色相	乳 白 色	
粘 度	パテ状	パテ状
溶剤の有無	無	無
可使時間(25°C)	30分	
硬化時間(25°C)	60分～180分	

硬化条件: 23°Cで7日間の乾燥養生後測定

アクアスティックの硬化後の物性

項目		測定値
引張り強さ kgf/m ²		6.5
曲げ強さ kgf/m ²		11.2
曲げ弾性率 kgf/m ²		3.9 × 10 ²
圧縮強さ kgf/m ²		9.2
アイゾット衝撃強さ kgf-cm/cm		2.0
ロックウエル硬さ(Mスケール)		43
ショア硬さ(D型)		82
荷重たわみ温度 °C		46
剪断接着力 kgf/cm ²	鉄／鉄	150
	コンクリート／コンクリート	130

硬化条件：23°Cで7日間の乾燥養生後測定

アクアスティックの耐薬品性

	1日	7日	30日
水道水(23°C)	0.1	0.4	0.9
水道水(40°C)	0.5	1.1	2.1
食塩水(5%)	0.1	0.3	1.0
苛性ソーダ(10%)	0.1	0.3	1.0
アンモニア水(10%)	0.2	0.4	1.1
硫酸水(5%)	0.3	0.6	1.4
塩酸水(5%)	0.2	0.4	1.2
灯油	0.0	0.0	0.0
イソプロピルアルコール	1.0	5.0	5.0
メチルイソブチルケトン	8.1	19	破壊

※硬化条件：23°Cで7日間硬化養生したものについて各種の薬品に浸漬してその重量増加率を測定した。

アクアスティックの耐熱・耐圧性能

耐熱性（使用最高温度）	56℃
耐冷性（使用最低温度）	-40℃
耐圧性（使用最高圧力）	2MPa

※試験条件：25℃で25Aのパイプを使用し測定した。

アクアスティックの使用方法

STEP 1

被着体表面に付着している錆・油・汚れなどをきれいに拭き取ってください。

STEP 2



使う分量を底部から押し出しナイフなどで、輪切りにしてください。

※なるべく薄くスライスした方が混合が容易です。

STEP 3



コテ・ヘラなどで漉すようにつぶして下さい。

STEP 4



均一な乳白色になるようによく混ぜてください。

STEP 5



擦りつけるように塗布し硬化するまで固定して下さい。

各種金属（ステンレスの場合は下地処理をしてください）・コンクリート・FRP・硬質塩ビ・タイルなどに接着可能です。

アクアスティックの容量

製品名	 <p>アクアスティック (150cc)</p>	 <p>アクアスティック (50cc/ブリスターパック)</p>
入数	ケース12本入	ケース10個入

アクアスティックの注意事項

- 所定用途以外には使用しないでください。
- 作業場所は充分換気してください。
- 取扱い中は皮膚に触れないように注意し、必要に応じて保護マスク、保護手袋、保護メガネ等を着用してください。
- 皮膚に付着した場合は、速やかにふき取り、よく手洗いを行ってください。
- 気分が悪くなった場合等、必要に応じて医師の診断を受けてください。
- 冷暗所保存、製品の有効期限は製造日より1カ年。
- 開封後は、なるべく早めに使い切ってください。
- 廃液は法令に従って処理してください。
- 幼児、子供が触れることがないように保存、保管、廃棄をしてください。

アクアスティックに関するQ&A

Q1 混合の仕方を教えてください。

主剤と硬化剤がスティック状に一定比率にセットされております。
まず、ご使用になられる量をナイフ、カッター、ヘラなどで輪切りにして下さい。なるべく薄く輪切りをした方が混合が容易です。輪切りにした材料を漉すよう押しつぶしながら、均一な乳白色になるまでヘラなどで良く混合して下さい。

Q2 飲料水のタンク内の補修で使用できますか？

水質基準適合品ですのでご使用可能です。

Q3 硬化後の色は？

乳白色となります。

Q4 上から塗装剤が塗れますか？

はい、塗装が可能です。

Q5 耐熱は何℃ですか？

耐熱は、最高56℃となります。

本技術資料のご利用について

本技術資料に記載されているデータは信頼できる値ではありますが、ご使用結果を保証するものではありません。

使用方法・使用条件によっては本来の性能を発揮できない場合もございます。
事前に目的の用途に適合するかを必ず確認の上、ご使用ください。施工条件・施工方法・施工材料などご不明な点がございましたら下記までお問い合わせください。

株式会社ヘルメチック
電話：03-3200-7289
メール：accountmaster@hermetic.co.jp